

# 特集

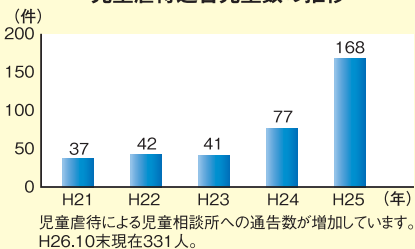
## 子どもも女性も高齢者も、 みんな安心して暮らせる 奈良を実現するために



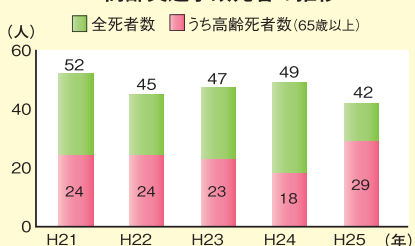
奈良県では、「日本一安全で安心して暮らせる奈良」の実現に向け、さまざまな取り組みを行っています。しかし、交通事故やストーカー、DV、児童虐待など「子ども・女性・高齢者」が被害者となる事件や事故は、増加傾向となっています。

県・警察では、市町村や地域と連携して、「子ども・女性・高齢者」を被害から守る対策の充実を図っています。

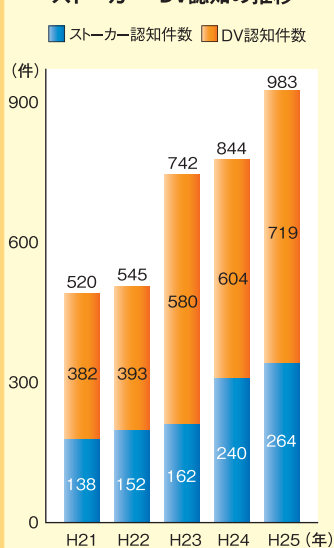
児童虐待通告児童数の推移



高齢交通事故死者の推移



ストーカー・DV認知の推移







# 特集

## 女性が安心して暮らせるまちへ

ストーカー・DV被害から女性を守るために

ストーカーやDVは、事態が急展開して重大事件に発展する危険性が極めて高いことから、警察では警告・検挙により被害の未然防止に努めているほか、次のような取り組みをしています。

### 主な取り組み

警察と県中央子ども家庭相談センター等が連携して保護対象者の一時避難場所を確保

緊急時に居場所を発信できる携帯電話機を貸し出し

専門家と連携し被害者の心のケアを実施

\*ストーカーとは、特定の相手に対して「つきまとい等」を繰り返す行為のこと。DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や内縁関係者等から受ける暴力のこと。

### 性的犯罪から女性を守るために

女性を対象とした強制わいせつは、昨年10月末現在で71件(一昨年同期比プラス78%)と増加しています。通勤・通学等で駅から帰宅途中の女性が被害に遭っています。

### 主な取り組み

- 地域の自主防犯活動の支援
- 駅周辺や住宅街・路上での警戒活動や、街頭防犯カメラの設置促進
- 防犯ブザーの普及促進



西大和6自治会連絡会(上牧町)による自主防犯活動の様子

犯罪被害者を支援する

犯罪によって身体的または経済的な被害を受けた方や、そのご家族に対するさまざまな支援に取り組んでいます。

### 主な取り組み

情報提供

刑事手続の概要や相談窓口等を案内します。

公費負担制度

一定の犯罪被害に遭われた方の診断書料等を負担します。

被害者連絡制度

捜査状況や加害者の処分状況等を連絡します。

犯罪被害給付制度

犯罪被害者やそのご家族に給付金が支給されます。



### 民間支援機関との連携

なら犯罪被害者支援センターでは、警察と連携し、犯罪被害者からの相談や面談、病院や裁判所への付き添いなどの支援を行っています。

また、県産婦人科医会と連携・協力して性暴力等の被害者のサポートを行っています。



女性被害者に対応するため、女性機動捜査隊員CLOVER(クローバー)が、24時間活動しています。

### 女性の相談窓口一覧

相談窓口	連絡先
県中央子ども家庭相談センター (配偶者暴力相談支援センター)	☎0742-22-4083 月～金曜日 9時～20時 (祝日、年末年始を除く)
県高田子ども家庭相談センター	☎0745-22-6079 月～金曜日 9時～16時30分 (祝日、年末年始を除く)
県女性センター (女性相談コーナー)	☎0742-22-1240 火～金曜日 9時30分～18時 土曜日は20時まで 日・祝日は17時まで (月曜日が祝日の場合の直後の平日、年末年始を除く)
(公社) なら犯罪被害者支援センター 必要に応じて臨床心理士、弁護士、産婦人科医等の専門家を紹介します。(一部有料)	☎0742-24-0783 月～金曜日 10時～16時 ☎0744-23-0783 月・火曜日 10時～16時《中南和相談コーナー》 (いずれも祝日、年末年始を除く)

※面接相談もありますので、お問い合わせください。

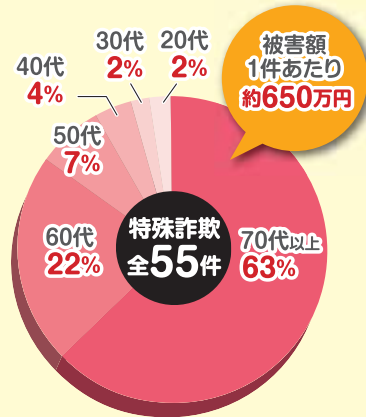


# 高齢者が安心して暮らせるまちへ

## 詐欺被害から高齢者を守るために

県内の「振り込み詐欺」などの特殊詐欺被害は55件、被害総額は約3億6千万円（昨年10月末現在）で、被害者の約6割が70代以上の高齢者となっています。

手口は、息子と偽って、現金を振り込ませる「オレオレ詐欺」や、料金の未払いがあると言って、現金を振り込ませる「架空請求」に加え、左記のような手口が急増しています。



特殊詐欺被害者（年代別・昨年10月末現在）



地域の民生児童委員と警察官が高齢者宅を訪問して被害防止を啓発



※

- ① 社債や未公開株を紹介するパンフレットやチラシを送ってくる。
- ② 「名義を貸してもらえないか」「名義を借りた」と言ってくる。
- ③ 「裁判になる」「あなたは罪になる」と脅す。
- ④ 現金を宅配便等で送金させる、または犯人が受け取りに来る。

※イラストは、奈良芸術短期大学学生作

### 主な取り組み

- ・ 高齢者対象の防犯教室や個別訪問により、具体的手口を説明
- ・ だまされて現金を引き出そうとする人に金融機関の窓口で声かけするため、金融機関と連携
- ・ 留守番電話の活用促進



少しでも「なにかおかしい?」と思ったらまず、身近な人に相談してください。

## 高齢者を交通事故加害者にしないために

高齢者が交通事故の加害者となる事故が増えています。高齢者が自主的に運転免許を返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けられた場合は、次のような特典（サービス）を受けられることができます。詳しくは、警察本部交通企画課へ。



1 特典

タクシーの運賃が1割引きで利用できます。



2 特典

一定の割引が受けられる、奈良交通グループド俱樂部定期券（1年券）が1回に限り無料で交付されます。（県内在住の65歳以上の方が対象）

3 特典

協賛する店舗や飲食店での割引があります。（県内在住の65歳以上の方が対象）

このステッカーを貼ったタクシーで。

このステッカーのあるお店で。



高齢者交通安全支援事業所の証

日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現を目指して、警察や市町村等と連携した取り組みを引き続き進めてまいります。地域の皆さまもご理解とご協力をお願いいたします。



知事から  
ひとつこと



運転経歴証明書

警察本部県民サービス課 ☎0742-23-0110(代) [www.police.pref.nara.jp/](http://www.police.pref.nara.jp/)

県安全・安心まちづくり推進課 ☎0742-27-8575 FAX 0742-27-5280